

# Creation



## 第55期 事業報告書

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

Difference×Integration  
×Healthy×HACCP&ISO×  
Long Range Thinking  株式会社 **なとり**

証券コード：2922

# トップメッセージ

株主の皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

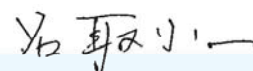
グローバル・スタンダードの進行と価値観の多様化が進む中であって、なとりグループは「新商品開発を核とした収益拡大体質」「なとりブランドを強化するための開発型企業体質」「コーポレート・ガバナンスを重視した透明性の高い企業体質」「コンプライアンスを重視した自由闊達にして公正で節度ある企業体質」を実現することが21世紀の成長につながるものと確信し、昨年4月より平成17年3月期を最終年度とする中期経営計画（3-5プランVER2）を発進いたしました。基本目標として現下のデフレ経済下での市場優位性と成長性を確保するための諸施策をグループ一丸となって地道に具体化してまいります。

当期は、関係各位のご指導を受けて東京証券取引所市場第一部への指定替えが実現できました。また、長年構想してまいりました食品総合ラボラトリー（R&Dセンター）の第一期工事が竣工、機を一にして早稲田大学社会システム工学研究所と産学連携事業を開始する運びとなりました。

経済環境は改善の兆しを見せない状況にありますが、次期の連結業績見通しは、売上高322億円（前期比5.5%増）、経常利益17億90百万円（前期比11.4%増）、当期純利益9億円（前期比17.8%増）を見込んでおります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長



## Contents

|               |    |
|---------------|----|
| トップメッセージ・経営理念 | 1  |
| 財務ハイライト（連結）   | 2  |
| 株主の皆さまへ       | 3  |
| クローズアップ       | 5  |
| トピックス         | 6  |
| 製品紹介          | 7  |
| 財務の状況         | 8  |
| 株式の状況         | 12 |
| 会社の概要・企業集団の状況 | 13 |
| 生産・営業・物流拠点    | 14 |

## 経営理念

株式会社なとりとそのグループは、自由闊達にして公正で節度ある企業活動により、食文化の創造と発展を通して、顧客満足・株主還元・社会貢献の実現を図り、社会的に価値ある企業として、この会社に係わるすべての人が誇りを持てる会社を目指します。

## 連結

|                | 第52期<br>(平成12年3月期) | 第53期<br>(平成13年3月期) | 第54期<br>(平成14年3月期) | 第55期<br>(平成15年3月期) |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高 (百万円)      | 27,875             | 28,898             | 30,158             | 30,530             |
| 経常利益 (百万円)     | 1,222              | 1,832              | 1,592              | 1,606              |
| 当期純利益 (百万円)    | 698                | 881                | 978                | 763                |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 60.00              | 71.45              | 75.39              | 55.62              |
| 総資産 (百万円)      | 21,498             | 24,577             | 24,165             | 25,118             |
| 株主資本 (百万円)     | 7,717              | 8,488              | 10,391             | 10,977             |
| 株主資本比率 (%)     | 35.90              | 34.54              | 43.00              | 43.70              |
| 1株当たり株主資本 (円)  | 625.55             | 688.07             | 767.65             | 810.12             |

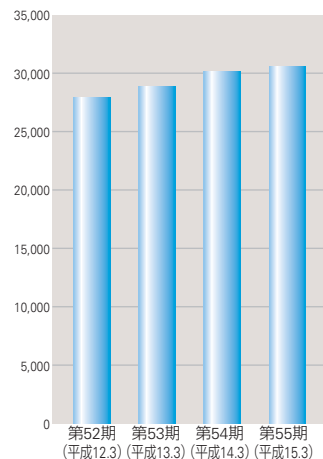
●平成11年11月1日株式を店頭公開し、公募増資をおこなっております。

●平成13年9月17日株式を東証二部上場し、公募増資をおこなっております。

●第52期、第53期の1株当たり当期純利益と1株当たり株主資本は、第54期に二度の株式分割 (1:2、1:1.2) を実施しましたので、遡及修正をおこなっております。

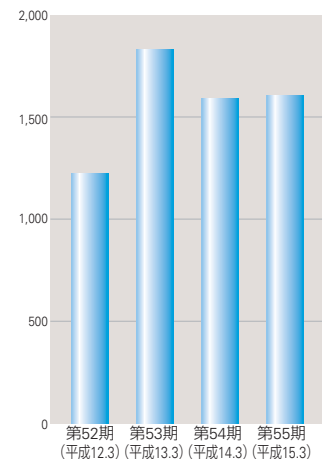
### 売上高

(単位:百万円)



### 経常利益

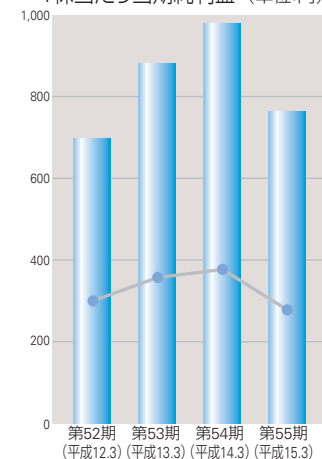
(単位:百万円)



### 当期純利益

(単位:百万円)

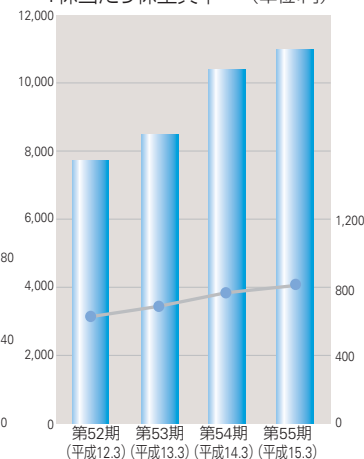
1株当たり当期純利益 (単位:円)



### 株主資本

(単位:百万円)

1株当たり株主資本 (単位:円)





代表取締役会長兼社長

### Q第55期はどのような1年でしたか。

A なとりグループの当期は文字どおり「明・暗」を分ける事業年度となりました。平成11年11月に株式を店頭公開させていただき、平成13年9月東京証券取引所市場第二部上場、当期、平成14年9月市場第一部へ指定替えが認められました。また、予てより構想してまいりました開発型成長企業への戦略のため、当社グループのR&Dセンターとして位置づけた食品総合ラボラトリーの第一期建設工事を終え、多数の関係先の皆さまご出席のもと3月26日竣工式をとりおこないました。機を一にして、早稲田大学社会システム工学研究所との連携による産学協同事業を推進することについて合意に達し、共同出資会社として(株)T.M.L（スリー・マインド・ラボラトリー）を5月8日設立いたしました。

一方、社会的責任を果たす企業のありかたについて、一昨年来検討を重ね、昨年4月、新しい「経営理念」を構築、「企業行動規範」、「役員・社員行動規範」を制定いたしました。東証一部上場直後、当社商品の一部に当該商品には認められていない添加物が混入したことが判明し、直ちに原因を究明、該当商品の自主回収を進めるとともに再発防止と品質管理の徹底を図りました。多くのお客さまはじめ関係先の皆さまにご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

### Q当期に発売された新商品について教えて下さい。

A 日本近海産のいかを加工した生鮮素材シリーズや化学合成添加物を使用せず素材そのものの味を大切に天然宣言シリーズ、江戸開府400年を記念して歌川広重の浮世絵をパッケージ化した名所江戸百景シリーズ、ビールに合うおつまみシリーズ、北海自慢シリーズのほかジャストパックシリーズ、おつまみ讃歌シリーズ等既存のシリーズについても値ごろ感を重視して充実化させました。そのほか、昆布製品（おつまみ昆布・うめぼし昆布）、梅製品（新ねり梅・梅しっとりりはちみつ風味・焼き梅）、チーズ製品（チータラBit）ねり芋・ねり栗・ねり苺・茎わかめ・スティックビーフジャーキー、おつまみベーコン等の発売を開始しました。この結果、売上高に占めるここ1年間の新商品としての販売構成比率は23%（改良品を除く）となりました。



## Q生産・品質管理体制及び販売体制の強化について教えてください。

A 生産・品質管理体制の強化については、添加物混入を契機に全工場の体制を見直し、責任者の人事刷新をおこなうとともに「品質関連見直し会議」を各工場に設置する等万全を期しております。また、昨年7月埼玉工場は品質管理国際規格ISO9001の更新審査と2000年版規格の認証を取得、子会社(株)函館なとりも昨年12月に同認証を取得し、引きつづき本社・子会社メイホク食品(株)が品質マネジメントシステム導入の準備を開始いたしました。販売体制の強化については、新規取引先の開拓とインスタ・シェアアップに努める一方、全国各地のリージョナル・チェーン店さまへの取組みを一段と強化すべく営業本部、マーケティング本部が連携して販売促進を開始しました。

## Q今後の見通しについて教えてください。

A 当社グループは、中期経営計画（3－5プランVER2）の第二年度を迎え、経営品質の向上へ向けての諸施策を具体化してまいります。コンプライアンスを重視して、品質の安定化や差別化商品の開発に努め、酒類小売業免許の自由化をチャンスとして捉えた販売促進と新装となりました食品総合ラボトリーの諸機能を発揮し、早稲田大学との協同事業会社も軌道に乗せてまいります。

業績の見通しは、売上高322億円（前期比5.5%増）、経常利益17億90百万円（前期比11.4%増）、当期純利益9億円（前期比17.8%増）を見込んでおります。売上高につきましては、5製品群にわたり新商品開発に注力し、お客さまにご愛顧いただいている売れ筋商品を中心に、いか・ジャーキー・チーズ・豆・ナッツ類、梅関連商品等の増収に加え、惣菜製品では、子会社(株)なとりデリカの洋風惣菜、(株)好好飲茶の中華惣菜、(株)全珍の揚げ物商品も増収を計画しております。損益面につきましては、低価格化傾向の売価帯も下げ止まりを見させているところから、新商品投入による増収と製造原価圧縮による売上利益率アップに注力し、引き続き経費削減にも努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年6月

## 食品総合ラボラトリー竣工について

平成15年3月26日、食品総合ラボラトリーが竣工いたしました。当ラボラトリーは、なとりグループの中期経営計画（3-5プランVER2）の一環として、21世紀の「開発型企業への転換」を目標に、新分野・新製品の開発、品質管理システムの確立、量産技術（試作及びパイロット工場）の開発、マーケットリサーチの強化、食文化研究並びに生活科学研究の充実化、技術情報の集積と開発成果の特許取得等を進める、なとりグループのR&Dセンターとして位置付け、なとりブランドの強化を図ってまいります。



食品総合ラボラトリー

### (1) 概要

- ① 建物 第一期 地下1階、地上2階 建築面積1,520.52㎡、  
延床面積2,728.86㎡  
第二期 3階、4階増築予定 総延床面積4,537.50㎡
- ② 主要機器 ガスクロマトグラフ質量分析装置（GC-MS）  
高速液体クロマトグラフィー（HPLC）  
原子吸光分光光度計（AA）
- ③ 建設費総額 950百万円（研究設備機器含む）
- ④ 建設資金 平成13年9月におこないました公募増資資金の一部を充当させていただきます。

### (2) コンセプト

- メインコンセプト  
Creation（創造）とInnovation（革新）
- ①Difference : 「差別化」された製品および生産技術の開発
- ②Integration : 食文化の創造・マーケットリサーチ
- ③Healthy : 健康に配慮した「おつまみ」製品の開発
- ④HACCP&ISO : HACCPとISOの統合運用による品質管理
- ⑤Long Range Thinking : 産学連携等長期的な展望・発想による研究開発

## 早稲田大学との産学連携事業会社設立について

高齢化が急速に進んでいる現在、高齢者が簡単に調理できて、おいしく安心して召し上がれる食材を提供できる「総合食システム」を研究開発するため、早稲田大学社会システム工学研究所との協同事業会社として、株式会社T.M.Lを設立いたしました。商号T.M.Lはスリー・マインド・ラボラトリーの頭文字を採ったものであり、三心（スリー・マインド）とは、道元禅師の「典座教訓」より「喜心」「老心」「大心」をもち続ける意味であります。株式会社T.M.Lは、顧客本位の食材・惣菜開発（あんしん・おいしい・やさしい）、医・食を一体化した食生活の実現（医食同源）、地産地消を基本とした食システム構築、食品廃棄ゼロを目指した環境に優しい食循環体系作り、高齢者の食生活改善と生活サービス拡充、地域農業振興と商店街活性化に貢献するなどの地域情報ネットワーク構築などを基本理念としております。



ロゴマーク

### 概要

- ① 商号 株式会社T.M.L
- ② 資本金 10,000千円
- ③ 代表者 代表取締役社長 山川 裕夫（早稲田大学社会システム工学研究所客員研究員）
- ④ 所在地 東京都北区豊島8丁目3番3号 株式会社なとり食品総合ラボラトリー内
- ⑤ 設立年月日 平成15年5月8日



## 東証一部に上場・貸借銘柄に

### 社会的責任をより認識

おかげさまで当社株式は、関係各位のご協力を得て、平成14年9月2日より東京証券取引所市場第一部へ指定替えされました。平成11年11月に店頭公開（ジャスダック市場）、平成13年9月に東証市場第二部上場、そしてこの度、店頭公開以来三年弱で東証市場第一部上場を達成させていただきました。

また同時に当社株式は貸借銘柄にも選定されました。



通知書授与式



市場第一部指定通知書

## ISO9001・ISO14001

### 2000年版「ISO9001」認証取得

当社のメイン工場であります埼玉工場は、平成14年7月ISO9001の更新審査と2000年版規格の認証を取得、子会社(株)函館なとりも平成14年12月、同認証を取得いたしました。引き続き、本社、子会社メイホク食品(株)の品質マネジメントシステムの導入を計画するとともに認証取得工場ではシステムの定着化、食品の安全性確保、品質管理に努めてまいります。

また、ISO14001については、平成12年6月、本社が認証を取得、引き続き埼玉工場への導入を進めております。これらをもとに食品メーカーとしての事業活動を通じ人と環境に優しい企業を目指してまいります。



適合証明書  
(株)なとり埼玉工場



適合証明書  
(株)函館なとり

## コンプライアンス体制の強化

### 外部ヘルプライン導入

なとりグループでは、平成14年4月経営理念を再構築し、「企業行動規範」「役員・社員行動規範」「行動規範の手引き」を制定、コーポレート・ガバナンスの効率的かつ健全な企業経営を可能にするシステムの確立に努めております。企業不祥事が相次ぐなか、コンプライアンスの強化と徹底を図るため、既に、担当役員委嘱、行動規範遵守推進委員会を設置し約50名のコンプライアンスオフィサーを配置、内部報告相談窓口も設置していますが、企業の社会的責任活動をより一層推進し、内部報告相談窓口の機能補完を目的に、社外報告相談窓口として、株式会社インテグレックスのホットラインを導入いたしました。



企業行動規範ガイドブック

### 「企業の誠実さ・透明性調査」で3位に

株式会社インテグレックスが毎年実施している「企業の誠実さ・透明性調査」で、当社は回答対象上場企業607社中31位、食品業界34社中3位に選ばれました。今後も、誠実で透明性の高い経営に努めてまいります。

## 名旺商事株式会社設立

### 海外生産の推進

原料の輸入依存度が高まるなかにあって、「いか」の加工は中国において本格的に開始しており、平成14年12月には水産物・農産物及び食料品の輸出入に特化した連結子会社名旺商事株式会社を設立しました。今後も、開発輸入も含め加工内容、品目の拡充を図ってまいります。

## 製品紹介

帆立貝の  
炭火焼味



おつまみカルデット



(株) なとりデリカ  
惣菜製品



ソフトいか燻製



帆立貝柱  
燻製



さきいか漁火



いか天スナック



チーズ  
かまぼこ



茎わかめ



梅しっとり  
はちみつ風味



むぎ栗甘栗太郎



ほし梅甘い



つぶ餅ピーナツ

惣菜製品他

2,512百万円 8.2%

農産加工製品

3,676百万円 12.1%

酪農加工製品

2,811百万円 9.2%

畜肉加工製品

4,026百万円 13.2%

売上高と構成  
30,530百万円

水産加工製品

17,503百万円 57.3%

チータラBit明太子



チータラBit



チータラBit  
マスカルポーネ



クリームチーズ鱈



カンパール  
チーズ鱈

### 株主優待のご案内

100株以上保有の全ての株主の皆さまに対して、上記5製品群にわたる商品から、よりすぐりの商品を贈呈いたします。

●100株以上1,000株未満 2,000円相当 ●1,000株以上 3,000円相当

辛口カルパス



スティック  
ビーフジャーキー



ビーフジャーキー  
赤ワイン仕立て



ソフト牛タン  
ジャーキー



## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 資産の部     | 当 期            | 前 期            | 負債の部            | 当 期            | 前 期            |
|----------|----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|
|          | (平成15年3月31日現在) | (平成14年3月31日現在) |                 | (平成15年3月31日現在) | (平成14年3月31日現在) |
| 流 動 資 産  | 11,038         | 12,076         | 流 動 負 債         | 11,094         | 9,265          |
| 現金・預金    | 1,328          | 2,179          | 支払手形・買掛金        | 2,649          | 3,601          |
| 受取手形・売掛金 | 4,511          | 5,010          | 短期借入金           | 4,968          | 2,852          |
| たな卸資産    | 4,853          | 4,587          | 1年以内に返済予定の長期借入金 | 1,475          | 555            |
| 繰延税金資産   | 151            | 149            | 未払法人税等          | 347            | 474            |
| その他      | 200            | 163            | 賞与引当金           | 336            | 363            |
| 貸倒引当金    | △6             | △13            | その他             | 1,318          | 1,418          |
| 固 定 資 産  | 14,080         | 12,089         | 固 定 負 債         | 2,875          | 4,341          |
| 有形固定資産   | 12,534         | 10,788         | 社 債             | 100            | 100            |
| 無形固定資産   | 109            | 69             | 長期借入金           | 1,564          | 3,040          |
| 投資その他の資産 | 1,436          | 1,230          | 繰延税金負債          | 273            | 310            |
| 資 産 合 計  | 25,118         | 24,165         | 役員退職慰労引当金       | 888            | 849            |
|          |                |                | その他             | 48             | 41             |
|          |                |                | 負 債 合 計         | 13,969         | 13,606         |
|          |                |                |                 |                |                |
|          |                |                | 少 数 株 主 持 分     | 172            | 167            |

## 1 POINT

当期の連結総資産は251億18百万円（前期比9億53百万円増）となりました。増加しました主な要因は、食品総合ラボラトリー建設ならびに事務所駐車場、寮・社宅の買取等により固定資産が19億91百万円増加したことであります。

## 2 POINT

資本の部では、有価証券評価差額金が27百万円減少しましたが、利益剰余金の増加により、株主資本は5億85百万円増加し、株主資本比率は43.7%となりました。

## 資本の部

|                |        |        |
|----------------|--------|--------|
| 資 本 合 計        | 10,977 | 10,391 |
| 資 本 金          | 1,225  | 1,225  |
| 資 本 剰 余 金      | 1,540  | 1,540  |
| 利 益 剰 余 金      | 8,244  | 7,631  |
| その他有価証券評価差額金他  | △33    | △5     |
| 負債・少数株主持分・資本合計 | 25,118 | 24,165 |

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

|               | 当 期<br>平成14年4月1日から<br>平成15年3月31日まで | 前 期<br>平成13年4月1日から<br>平成14年3月31日まで |
|---------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 売 上 高         | 30,530                             | 30,158                             |
| 売 上 原 価       | 20,282                             | 19,806                             |
| 売 上 総 利 益     | 10,248                             | 10,351                             |
| 販売費及び一般管理費    | 8,640                              | 8,747                              |
| 営 業 利 益       | 1,608                              | 1,604                              |
| 営 業 外 収 益     | 115                                | 148                                |
| 営 業 外 費 用     | 117                                | 160                                |
| 経 常 利 益       | 1,606                              | 1,592                              |
| 特 別 利 益       | 131                                | 1,178                              |
| 特 別 損 失       | 271                                | 893                                |
| 税金等調整前当期純利益   | 1,467                              | 1,877                              |
| 法人税、住民税及び事業税  | 746                                | 895                                |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △50                                | △6                                 |
| 少 数 株 主 利 益   | 7                                  | 9                                  |
| 当 期 純 利 益     | 763                                | 978                                |

## 1 POINT

- 水産加工品：ソフトいか燻製、練り製品（チーズかまぼこ）、貝類が堅調に推移（前期比1.5%増）。
- 畜肉加工品：BSE(狂牛病)の余波を脱してサラミ類、ジャーキー類が堅調に推移(前期比4.6%増)。
- 酪農加工品：チーズ鱈・チータラBitが堅調に推移（前期比3.2%増）。
- 農産加工品：ねり梅等梅製品、豆・ナッツ類が増収となったが、一巡した栗製品が減収（前期比3.0%減）。
- 惣菜製品ほか：洋風惣菜を取扱う（株）なとりデリカは増収となったが、新商品投入の遅れもあり減収（前期比1.2%減）。

## 連結剰余金計算書

(単位:百万円)

|                   | 当 期<br>平成14年4月1日から<br>平成15年3月31日まで | 前 期<br>平成13年4月1日から<br>平成14年3月31日まで |
|-------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| (資本剰余金の部)         |                                    |                                    |
| 資 本 剰 余 金 期 首 残 高 | 1,540                              | 1,029                              |
| 資 本 剰 余 金 増 加 高   | —                                  | —                                  |
| 増資による新株の発行        | —                                  | 511                                |
| 資 本 剰 余 金 減 少 高   | —                                  | —                                  |
| 資 本 剰 余 金 期 末 残 高 | 1,540                              | 1,540                              |
| (利益剰余金の部)         |                                    |                                    |
| 利 益 剰 余 金 期 首 残 高 | 7,631                              | 6,745                              |
| 利 益 剰 余 金 増 加 高   | 772                                | 978                                |
| 利 益 剰 余 金 減 少 高   | 158                                | 93                                 |
| 利 益 剰 余 金 期 末 残 高 | 8,244                              | 7,631                              |

(注) 連結剰余金計算書の表示は当期に合わせて表示変更しております。

## 2 POINT

- 人件費関連、固定資産関連費の削減により減少(前期比1.2%減少)しました。

## 3 POINT

- 前期の特別利益には、固定資産売却益10億51百万円が含まれております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

|                        | 当 期<br>平成14年4月1日から<br>平成15年3月31日まで | 前 期<br>平成13年4月1日から<br>平成14年3月31日まで |
|------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー       | 169                                | 1,348                              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー       | △2,236                             | 854                                |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー       | 1,411                              | △1,523                             |
| 現金及び現金同等物の増減額          | △ 655                              | 679                                |
| 現金及び現金同等物期首残高          | 1,514                              | 835                                |
| 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高 | 11                                 | —                                  |
| 現金及び現金同等物期末残高          | 870                                | 1,514                              |

## 1 POINT

前期比11億79百万円減少。税金等調整前当期純利益4億10百万円、減価償却費81百万円がそれぞれ減少したほか、循環系（売上債権・たな卸資産・仕入債務）で、いかの買付時期の関連もあり、前期に比較して6億60百万円減少、なお、平成14年3月期末日が休日のため入金・支払の当期処理によって3億50百万円減少、当期の営業活動によるキャッシュ・フローは1億69百万円となりました。

## 2 POINT

当期22億36百万円の支出となりました。食品総合ラボラトリー建設4億83百万円、事務所・駐車場（東京都北区王子）買取11億7百万円、社員寮・社宅買取・寮建設4億48百万円等であります。

## 3 POINT

長・短借入金の返済を22億30百万円行う一方、新たに37億91百万円の短期借入れを行いました。また、配当金等を1億48百万円支払い差引14億11百万円の収入となりました。

## 単体貸借対照表

(単位:百万円)

|                 | 当 期<br>(平成15年3月31日現在) | 前 期<br>(平成14年3月31日現在) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>資産の部</b>     |                       |                       |
| <b>流動資産</b>     | 10,113                | 11,029                |
| 現金・預金           | 851                   | 1,668                 |
| 受取手形・売掛金        | 4,258                 | 4,660                 |
| たな卸資産           | 4,733                 | 4,469                 |
| 繰延税金資産          | 112                   | 103                   |
| その他の            | 161                   | 139                   |
| 貸倒引当金           | △4                    | △11                   |
| <b>固定資産</b>     | 10,967                | 8,745                 |
| 有形固定資産          | 9,159                 | 7,150                 |
| 無形固定資産          | 103                   | 63                    |
| 投資その他の資産        | 1,703                 | 1,531                 |
| <b>資産合計</b>     | 21,080                | 19,774                |
| <b>負債の部</b>     |                       |                       |
| <b>流動負債</b>     | 9,431                 | 7,412                 |
| 支払手形・買掛金        | 2,576                 | 3,398                 |
| 短期借入金           | 3,878                 | 1,762                 |
| 1年以内に返済予定の長期借入金 | 1,249                 | 334                   |
| 未払法人税等          | 316                   | 351                   |
| 賞与引当金           | 244                   | 265                   |
| その他の            | 1,166                 | 1,300                 |
| <b>固定負債</b>     | 1,470                 | 2,705                 |
| 社債              | 100                   | 100                   |
| 長期借入金           | 208                   | 1,458                 |
| 繰延税金負債          | 271                   | 308                   |
| 役員退職慰労引当金       | 880                   | 835                   |
| その他の            | 9                     | 3                     |
| <b>負債合計</b>     | 10,901                | 10,118                |
| <b>資本の部</b>     |                       |                       |
| <b>資本合計</b>     | 10,178                | 9,656                 |
| 資本金             | 1,225                 | 1,225                 |
| 資本剰余金           | 1,540                 | 1,540                 |
| 利益剰余金           | 7,446                 | 6,895                 |
| 株式等評価差額金他       | △34                   | △5                    |
| <b>負債・資本合計</b>  | 21,080                | 19,774                |

## 単体損益計算書

(単位:百万円)

|              | 当 期<br>平成14年4月1日から<br>平成15年3月31日まで | 前 期<br>平成13年4月1日から<br>平成14年3月31日まで |
|--------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 売上高          | 28,304                             | 27,975                             |
| 売上原価         | 19,407                             | 19,000                             |
| 売上総利益        | 8,897                              | 8,975                              |
| 販売費及び一般管理費   | 7,504                              | 7,641                              |
| 営業利益         | 1,393                              | 1,333                              |
| 営業外収益        | 180                                | 184                                |
| 営業外費用        | 99                                 | 126                                |
| 経常利益         | 1,473                              | 1,390                              |
| 特別利益         | 104                                | 1,057                              |
| 特別損失         | 214                                | 888                                |
| 税引前当期純利益     | 1,364                              | 1,560                              |
| 法人税、住民税及び事業税 | 681                                | 743                                |
| 法人税等調整額      | △27                                | 9                                  |
| 当期純利益        | 710                                | 807                                |
| 前期繰越利益       | 132                                | 132                                |
| 中間配当額        | 67                                 | 45                                 |
| 当期末処分利益      | 775                                | 894                                |

## 利益処分

(単位:円)

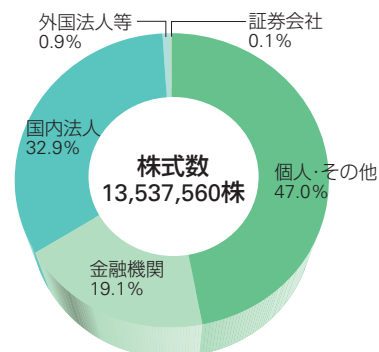
|               | 当 期<br>平成14年4月1日から<br>平成15年3月31日まで | 前 期<br>平成13年4月1日から<br>平成14年3月31日まで       |
|---------------|------------------------------------|------------------------------------------|
| 当期末処分利益       | 775,205,047                        | 894,829,441                              |
| 任意積立金取崩額      |                                    |                                          |
| 固定資産圧縮積立金     | 8,647,291                          | 2,094,341                                |
| 固定資産圧縮特別勘定積立金 | 508,801,595                        | 3,816,593                                |
| 任意積立金取崩額計     | 517,448,886                        | 5,910,934                                |
| 合計            | 1,292,653,933                      | 900,740,375                              |
| 利益処分額         |                                    |                                          |
| 株主配当金         | 67,682,200<br>(1株につき5円)            | 81,221,280<br>(1株につき 普通配当 4円<br>記念配当 2円) |
| 取締役賞与金        | 11,000,000                         | 10,000,000                               |
| 固定資産圧縮積立金     | 521,303,954                        | —                                        |
| 固定資産圧縮特別勘定積立金 | —                                  | 416,734,046                              |
| 別途積立金         | 550,000,000                        | 260,000,000                              |
| (利益処分額合計)     | (1,149,986,154)                    | (767,955,326)                            |
| 次期繰越利益        | 142,667,779                        | 132,785,049                              |

(注) 1.平成14年12月13日に、67,682,700円(1株につき5円)中間配当を実施しております。  
2.固定資産圧縮積立金、固定資産圧縮特別勘定積立金は、租税特別措置法の規定に基づくものであり、取崩及び積立の金額は税効果会計適用後の金額を計上しております。  
3.株主配当金は、自己名義株式1,120株を除いて計算しております。

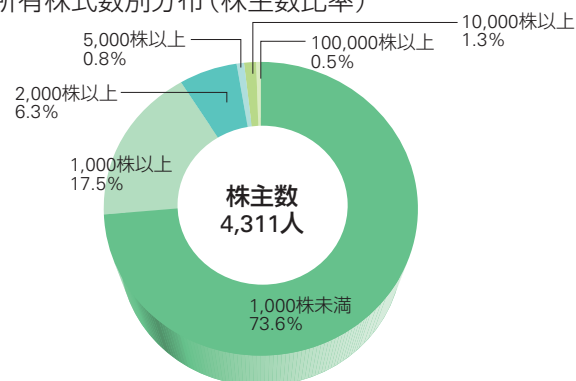
- 会社が発行する株式の総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 13,537,560株
- 当期末株主数 4,311名
- 大株主 (上位10名)

| 株主名                     | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|-------------------------|-----------|---------|
| 株式会社名旺エステート             | 2,482,000 | 18.33   |
| 名取小一                    | 1,008,180 | 7.45    |
| 有限会社メイオウ                | 837,336   | 6.19    |
| 名取三郎                    | 676,308   | 5.00    |
| 横山よし子                   | 672,684   | 4.97    |
| 名取浪男                    | 431,520   | 3.19    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 347,800   | 2.57    |
| なとり社員持株会                | 325,660   | 2.41    |
| 有限会社フジミ屋興産              | 313,796   | 2.32    |
| 株式会社東京三菱銀行              | 264,000   | 1.95    |

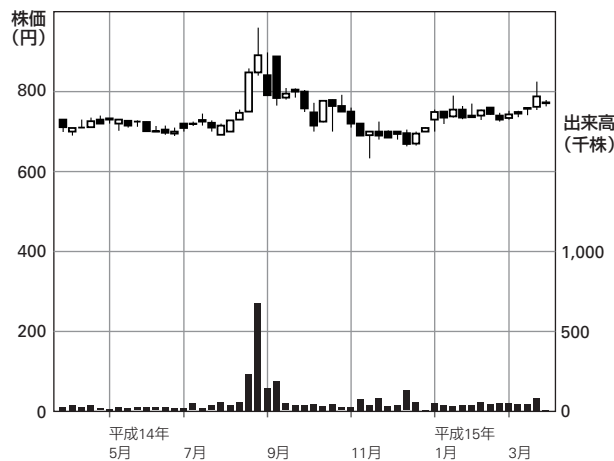
- 所有者別分布 (株式数比率)



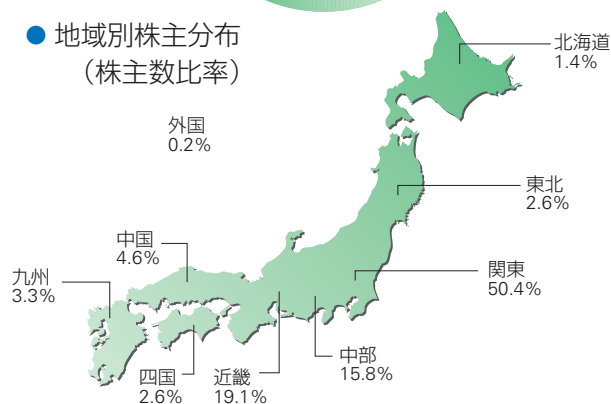
- 所有株式数別分布 (株主数比率)



- 株式チャート



- 地域別株主分布 (株主数比率)



# 会社の概要 (平成15年3月31日現在)

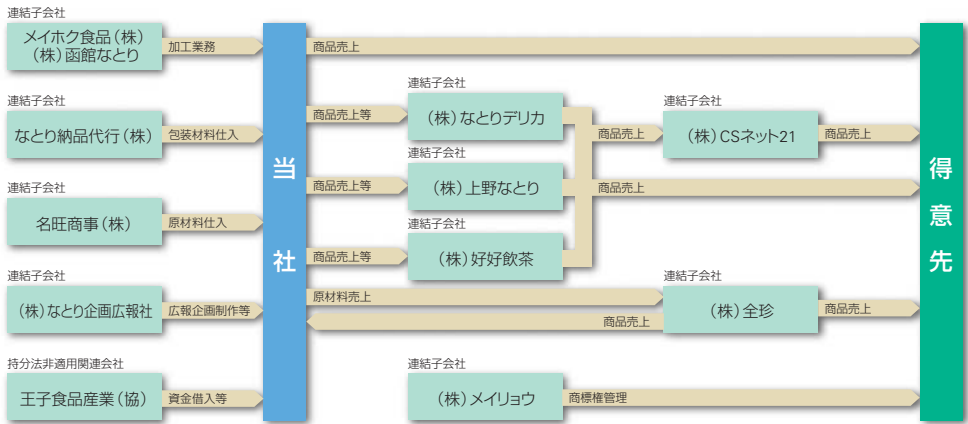
|         |                                                   |
|---------|---------------------------------------------------|
| 会 社 名   | 株式会社なとり                                           |
| 本 社     | 東京都北区王子5丁目5番1号                                    |
| 設 立     | 昭和23年6月                                           |
| 資 本 金   | 1,225,125,250円                                    |
| 従 業 員 数 | 627名(男子403名、女子224名)                               |
| 主要取引銀行  | 東京三菱銀行、りそな銀行、<br>商工組合中央金庫、農林中央金庫、<br>三井住友銀行、みずほ銀行 |

| 役 員        |     | (平成15年6月27日現在) |   |
|------------|-----|----------------|---|
| 代表取締役会長兼社長 | 名 取 | 小              | 一 |
| 取締役副会長     | 名 取 | 浪              | 男 |
| 取締役副社長     | 名 取 | 三              | 郎 |
| 常務取締役      | 山 本 | 哲              | 也 |
| 常務取締役      | 富 田 |                | 勉 |
| 取締役        | 名 取 | 雄一             | 郎 |
| 取締役        | 小 嶋 | 利              | 光 |
| 取締役        | 井 上 | 裕              | 喜 |
| 取締役(社外)    | 岡 崎 | 正              | 憲 |
| 常勤監査役      | 打 越 | 常              | 夫 |
| 監査役(社外)    | 林   | 光              | 一 |
| 監査役(社外)    | 林   |                | 徹 |
| 監査役(社外)    | 割 出 | 雄              | 一 |
| 執行役員       | 小 林 | 眞              | 臣 |
| 執行役員       | 出 島 | 信              | 臣 |
| 執行役員       | 相 澤 | 雅              | 英 |
| 執行役員       | 宮 岸 | 正              | 紀 |
| 執行役員       | 井 筒 |                | 雅 |
| 執行役員       | 稲 川 | 英              | 幸 |
| 執行役員       | 永 井 | 邦              | 佳 |

## 企業集団の状況

当社の企業集団は、王子食品産業（協）を除く子会社11社を連結対象子会社として構成され、水産加工品、畜肉加工品、酪農加工品、農産加工品、惣菜品ほかおつまみ食料品全般にわたる製造販売を主な内容として事業活動を展開しております。

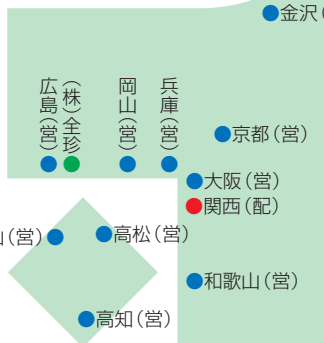
事業の系統図は次のとおりであります。なお、(株)CSネット21は、平成14年11月1日に旧(株)シー・エス・ネット二十一を商号変更し、名旺商事(株)は、平成14年12月4日に旧なとり知的所有権管理(有)を商号変更したものです。



メイホク食品



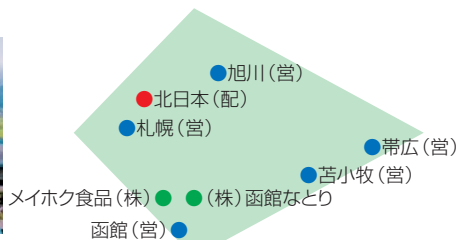
函館なとり第一工場



埼玉第二工場

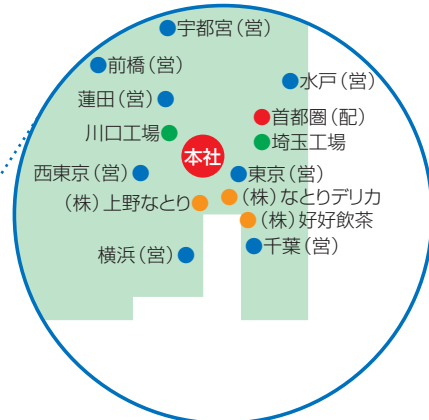
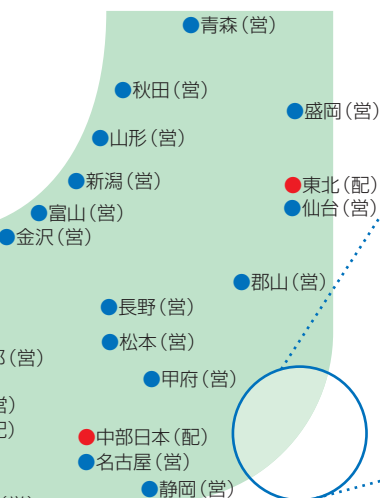


埼玉第一工場



メイホク食品 (株) (株) 函館なとり

函館 (営)



全珍

### 営業拠点

●営業所全国39力所

### 連結子会社

●国内11社

### 物流拠点

- 首都圏配送センター  
埼玉県加須市大桑2丁目23番1
- 北日本配送センター  
北海道札幌市東区19条東22丁目1番4号
- 東北配送センター  
宮城県仙台市若林区卸町東2丁目2番7号
- 中部日本配送センター  
愛知県名古屋市中川区柳森町803
- 関西配送センター  
大阪府東大阪市本庄中1番地16
- 九州配送センター  
福岡県大野城市御笠川4丁目7番16号

### 生産拠点

- (株) なとり埼玉第一工場  
埼玉県久喜市清久町1番6号
- (株) なとり埼玉第二工場  
埼玉県久喜市清久町1番7号
- (株) なとり川口工場  
埼玉県川口市青木1丁目20番地16号
- メイホク食品 (株)  
北海道亀田郡大野町字清水川1220番地1
- (株) 函館なとり第一工場  
北海道亀田郡大野町字清水川142番地12
- (株) 函館なとり第二工場  
北海道亀田郡大野町字清水川1220番地6
- (株) 全珍  
広島県呉市広末広1丁目3番28号

## 株主メモ

|                              |                                                                                |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 決 算 期                        | 毎年3月31日                                                                        |
| 定 時 株 主 総 会                  | 毎年6月                                                                           |
| 配 当 金                        | 3月31日の最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主（実質株主を含む）または登録質権者にお支払いいたします。              |
| 中 間 配 当 金                    | 中間配当をおこなう場合は、9月30日の最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主（実質株主を含む）または登録質権者にお支払いいたします。 |
| 基 準 日                        | 定時株主総会については3月31日その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。                                      |
| 公 告 掲 載 新 聞                  | 日本経済新聞                                                                         |
| 1 単 元 の 株 式 数                | 100株                                                                           |
| 株式名義書換代理人                    | 東京都港区芝三丁目33番1号<br>中央三井信託銀行株式会社                                                 |
| 同 事 務 取 扱 所<br>（お 問 い 合 せ 先） | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>中央三井信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 東京03（3323）7111           |
| 同 取 次 所                      | 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店<br>日本証券代行株式会社本店および全国各支店                                     |

当社は、貸借対照表（および損益計算書）を決算公告に代えて、ホームページに掲載いたしております。

当社のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.natori.co.jp/kessan/index.html>



〒114-8611 東京都北区王子5丁目5番1号 TEL03（5390）8111

**R100**

当紙配合率100%再生紙を使用しています